

第3回 かながわ観光大賞 受賞者一覧

【グランプリ】

受賞者名	取組名称
カップヌードルミュージアム	カップヌードルミュージアムの開館・運営
<p>【取組概要】</p> <p>○インスタントラーメンの発明により、世界の食文化を革新した安藤百福の足跡を紹介しながら、「子供たちに発明・発見の楽しさ、物づくりの大切さを知ってほしい」という安藤百福の強い思いを伝える場として設立。</p> <p>○「クリエイティブシンキング(創造的思考)」をテーマに、全館、見て、さわって、遊んで、食べて、楽しみながら学べる「未来創造型ミュージアム」。</p> <p>○2011年9月17日グランドオープン。2012年8月9日に来館者100万人を達成。</p>	

【大賞】

○魅力ある観光地づくり部門

受賞者名	取組名称
小田急箱根ホールディングス(株)	箱根スイーツコレクション
<p>【取組概要】</p> <p>○スイーツを切り口とした箱根の魅力づくりをすることで、若い世代や女性等の新しい観光客を獲得するとともに、メディアへの露出を図り、観光地箱根の価値向上と上質なイメージの醸成を図ることを目的としたイベント。</p> <p>○2008年から毎年春と秋に実施し、2012年秋で10回目。</p> <p>○箱根エリアのホテル、美術館、飲食店などが参加し、各店舗が期間限定のオリジナルスイーツを創作、提供する。小冊子を制作し紹介するほか、テレビや雑誌によるPRも強化している。</p>	

○観光による地域活性化部門

受賞者名	取組名称
一夜城ヨロイツカファーム	一夜城ヨロイツカファームプロジェクト
<p>【取組概要】</p> <p>○民間事業者と地元農業者・行政が連携し、地域の農業を活かした交流拠点施設を整備、都市部からの来訪を促進し、農村地域の魅力を発信する。</p> <p>○パティシエの鎧塚俊彦氏が代表取締役を務める(株)サンセリーテ、地元農家で構成される早川活性化推進協議会、小田原市との連携により「一夜城ヨロイツカファーム」をオープン。</p> <p>○地域の農産物を活用したスイーツショップ、レストラン、マルシェ(農産物直売所)、体験農園、隣接地に市の駐車場、公衆トイレも整備。月1万人程度が来訪。</p>	

○外国人観光客部門

受賞者名	取組名称
高橋 正美 (富士箱根ゲストハウス 代表)	外国人観光客の受入れを通じた国際観光まちづくり・人づくり
<p>【取組概要】</p> <p>○富士箱根ゲストハウス(民宿)を箱根で経営。過去28年間に世界75カ国から11万人を超える外国人観光客を受入れ、日本と地域の魅力を世界に発信。国際交流、文化交流、教育交流を通して、外国人観光客のニーズを把握し、国際観光まちづくりに活かしている。</p> <p>○小中学生を対象としたおもてなしの心を育む観光教育や大学生・社会人向けの観光講座を開催し、国際観光の普及・啓発に努める一方、インターン学生の受入れ等を通じて人材育成に取り組んでいる。</p> <p>○国土交通大臣から「VISIT JAPAN大使」に任命され、外国人観光客誘致の先導役を務めている。</p>	

【審査委員特別賞】

受賞者名	取組名称
(一社) 秦野市観光協会	新しい協働型観光振興事業
【取組概要】 ○当該協会は組織改革により、会長をはじめ職員を民間企業経験者で構成。新たな観光資源の発掘やオリジナリティのある事業を展開し、財源確保に努め、自立した観光協会を目指している。 【事業例】 <ul style="list-style-type: none">・南はだの村七福神と鶴亀めぐり事業（ご朱印帳 40,000部配布）・Let's Go! 丹沢・大山やまなみ登頂スタンプラリー事業（スタンプ帳購入・参加者 約5,000人-10月末現在）・友好都市（韓国）との連携による産品紹介（山葡萄酒 2,400本輸入販売）・民間事業者と連携した秦野関連商品の発掘	